

平成29年度事業計画

事業計画方針

因幡街道ふるさと振興財団は、ここ数年の来館者減少（バス代の高騰、鳥取中部地震、大雪のため）に、すこしでも歯止めをかけるために、鳥取県、智頭町の支援を受け経費がかさむが、話題性のある展示会を企画して県内外に PR していき来館者の減少を食い止める年としていきます。

1 役員会

(1) 理事会（予定）

H29.05. 平成29年度(一般財団法人)因幡街道ふるさと振興財団第1回理事会

- ・平成28年度事業報告
- ・平成28年度収支決算報告

H30.03. 平成29年度(一般財団法人)因幡街道ふるさと振興財団第2回理事会

- ・平成29年度収支補正予算について
- ・平成30年度事業計画について
- ・平成30年度収支予算について

(2) 評議員会(予定)

H29.06. 平成29年度(一般財団法人)因幡街道ふるさと振興財団評議員会

- ・平成28年度事業報告
- ・平成28年度収支決算報告

2 事業内容

(1) 文化美術品展示事業

ア 伊藤若冲展

東京の株式会社景和所蔵の伊藤若冲作の水墨画7点を展示。

伊藤若冲は、昨年生誕300年で大変盛り上がり、東京展では44万人、京都展でも22万人が拝観したという江戸時代の人気絵師です。この京都展で展示された水墨画7点を鳥取初公開いたします。

イ 石谷コレクション展

石谷家より鳥取県立博物館に寄贈している数多くの美術品のなかから、今回は中国をテーマに書、工芸を紹介します。

ウ 本池秀夫 革アート展

米子市出身で在住の本池秀夫氏による革アート展。本池氏は昨年鳥取県指定無形

文化財の保持者（革工芸）に認定された工芸家で、自ら生み出した技法により他に類を見ない革工芸を確立して、米子、東京にアトリエをもって世界でも認められている。

エ 智頭ゆかりの絵師たち展

智頭にゆかりのある、絵師たち（小林桃溪、国米米斉、林益堂など）の書、絵を展示して、智頭で活躍した絵師たちを紹介する。

(2) 文化施設交流事業

ア 池田家墓地パネル展・写真展（鳥取市）

鳥取藩主池田家墓地保存会主催の公募写真展の展示会場として展示室を提供致します。

イ 鳥取県立博物館 移動博物館・美術館展（鳥取市）

鳥取県立博物館主催の「移動博物館・美術館展」を行います。展示内容は調整中ですが、期間は6月に予定しています。

ウ 棟方志功・柳井道弘美術館（津山市）

津山市の個人美術館が所蔵する、一昨年逝去された、現代版画家の立原位貫のオリジナル版画を追悼展として開催。

(3) 観光振興事業・国際交流事業

ア 石谷家のお雛様展

石谷家のお雛様と智頭の町並み。毎年の恒例行事として全国に発信。智頭町・石谷家住宅の知名度を高め観光客を増やして参ります。

イ 智頭夏祭りや智頭宿雪まつりと連携。

石谷家住宅「土間」をコンサート会場として提供。

ウ 五月人形展

今年度はじめて行った、五月人形展が好評であったので、来年度もひな祭りのあと端午の節句に因んだ展示を企画しております。

(4) 文化財保護啓発事業

ア 建築セミナー

今年で、第5回目となる好評の建築セミナーを予定。時期、講師は未定。

イ 鳥取県伝統工芸士展

平成26年から恒例となった、鳥取県の伝統工芸を伝える展示会を来年度も 第5回目となり、来年度は倉吉市の窯元「上神焼」を紹介します。ジャンルでの紹介することで、県外からのお客様に鳥取県の伝統工芸品を理解していただく機会を設けます。

(5) 石谷家住宅の管理運営

ア 文化財としての建物及び庭園の管理

庭園特別公開 5月・11月

国登録及び鳥取県指定名勝地「石谷氏庭園」の魅力と庭園から眺める石谷家住宅を楽しんでいただきます。

イ 石谷家住宅の施設管理、防火訓練（年2回実施）

消火設備設置位置の確認と消火器具の点検、避難訓練。